



平成31年度喜多方市の学校教育

< 目 標 >

全ての子ども「生きる力」を育む

< 方 針 >

～全ての子ども一人一人の夢、希望、目標等を踏まえ、「可能性やよさ」「持ち味」「特徴」を引き出し、活かし、伸ばす教育を行う～

重点内容1

子どもの資質・能力を育成する

I 自己啓発力の育成

- 1 生き方を探求する教育の展開
- 2 自尊心、自己肯定感を育む教育の展開
- 3 農業科、自然体験学習の展開
- 4 子どもの夢や希望を育む教育の展開



II 学ぶ力の基となる基礎的な資質・能力の育成

- 1 知的好奇心や問い力を育成する教育の展開
- 2 知識、技能・技術の習得力を育成する教育の展開
- 3 思考力・判断力・表現力、活用・応用する力を育成する教育の展開
- 4 自ら学ぶ力（学び方や学び合い）を育成する教育の展開

III 勤労観、職業観及び職能の基本的資質・能力の育成

- 1 ICT活用力と情報活用能力の育成を図る教育の展開
- 2 キャリア教育（肯定的な自己理解、夢や目標、努力）の展開
- 3 体験活動、ボランティア活動を重視した教育の展開
- 4 創造力が発揮できる教育の展開



IV 共助、協働の態度及びコミュニケーション能力の育成

- 1 規範意識及び実践的態度を育む教育の展開
- 2 対人関係の基礎的スキルを習得する教育の展開
- 3 集団及び郷土に自信と誇りが持てる教育の展開
- 4 インクルーシブ教育システムの構築をめざす特別支援教育の展開

全ての子ども「生きる力」を育むコンピテンシー(資質・能力)教育

適時性・地域資源を大切にした教育

一貫性・継続性を持たせた教育

喜多方の3つの共通実践

- ① 授業の質的改善
 - ・「教師が話す」から「子どもがかかわり合い、創る授業」へ
 - ・子どもどうしが学び合える環境の工夫
- ② 自己肯定感を育む活動の充実
 - ・Q-Uの活用
 - ・自分や友だちのよさを認めあう
- ③ 地域と共に歩む学校づくりの推進
 - ・地域人材の活用による教育活動の充実
 - ・学校から地域への「発信」の充実

重点内容2

V 教員の資質・能力の向上

重点内容3

VI 安全で楽しく学ぶことができる学校環境の整備

- 1 教育委員会が行うこと（研修会等の開催、学校訪問、学校支援等）
- 2 学校が行うこと（現職教育の実施、家庭及び関係機関団体等との連携等）
- 3 教師個人が行うこと（自己啓発と自己研修等）



- 1 適正規模・適正配置
- 2 安全・安心で個を活かす環境づくり
- 3 「チーム学校づくり」の理念を活かした教育活動の推進
- 4 向上心や達成感を高める大会等への参加支援
- 5 均等な教育機会を確保する支援
- 6 安全・安心な施設設備の整備
- 7 遠距離通学者の安全・安心の確保